

気軽に読むサイエンスの話題⑩

真菌(きのこ)にかかわる病気

八百屋さんやスーパーマーケットの野菜売り場、そして私たちの食卓を彩るキノコはとても身近な食材です。そんなキノコによって感染し健康を脅かす恐るべき病気があることをご存知でしょうか？これは毒キノコを食べて中毒を引き起こすのとは違います。

これまでに感染するキノコは2種類が知られ、スエヒロタケとヒトヨタケです。日本で30例以上の事例が見つかっています。しかしながら、その同定は容易ではなく、今なお多くの患者さんが診断のつかないまま苦しんでいます。実際に以前このような検体の培養検査に遭遇したとき、検出真菌の同定には至らず別紙コメントで『キノコです』と報告することになりました。

スエヒロタケはキノコの世界で最も一般的なキノコのひとつとして(南極を除く)あらゆるところに生息し、枯れ木や切り株などに生えています。キノコ自体に抗がん作用をもつ物質が含まれることから薬用利用に研究されています。このスエヒロタケによる肺スエヒロタケ感染症はアレルギーによる気管支肺アスペルギルス症と同様に、ヒト(やイヌにも)の肺に寄生して感染症を引き起こします。喘息症状から、そのほとんどの事例はアレルギー性気管支肺アスペルギルス症と診断されているといわれています。

また、キノコ菌糸が気管支の中に住み着いて、咳嗽・痰などがしつこく続くことがあります。そして、このキノコが体に住み着いた結果、人間の足から生えてきたという童話や物語のような事例もあります。一方、海外ではキノコが原因で肺炎から脳炎になって死亡した例があります。

さて、このように不気味な事例ばかりを紹介しましたが、キノコを食べること自体と感染は全く関係がありません。おいしい食材としてどうぞご安心して召し上がってください。森林、湿気のある日本にとってキノコは身近な存在です。ただ、埃やカビの多い場所ではこのようなキノコに注意する必要があります。また、過度におそれる必要はありませんが、免疫が低下している人、子供はジメジメとホコリっぽいところは避けてキノコの菌糸を吸い込まないようにしましょう。体調の悪い時にはスエヒロタケには近づかない方が良いのかもしれないかもしれません。どうぞこのような知識(下の写真参照)とともに、おいしい食材キノコを楽しんでください。



スエヒロタケ



ヒトヨタケ

文責 臨床検査部 内野 卯津樹
武城 英明